

No. 072

上田地域広域連合資源循環型施設整備事業  
に係る環境影響評価準備書

令和6年4月

上田地域広域連合



# 目 次

## 第1編 環境影響評価

第1章 事業計画の概要	1.1-1
1.1 事業の名称	1.1-1
1.2 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1.1-1
1.2.1 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1.1-1
1.2.2 環境影響評価実施主体の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1.1-1
1.2.3 準備書作成業務受託者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1.1-1
1.3 事業の種類	1.1-1
1.4 事業の目的及び必要性	1.1-2
1.4.1 上田地域のごみ処理の現状	1.1-2
1.4.2 広域化（施設集約化）の必要性	1.1-2
1.4.3 本事業の目的	1.1-3
1.4.4 ごみ処理体制	1.1-4
1.5 建設候補地選定と取組状況	1.1-6
1.6 施設規模（焼却処理能力）の算定	1.1-9
1.6.1 人口	1.1-9
1.6.2 可燃ごみ搬入量	1.1-10
1.6.3 焼却処理能力の算定	1.1-10
1.7 事業の内容	1.1-12
1.7.1 資源循環型施設整備の基本方針	1.1-12
1.7.2 対象事業実施区域及び関係地域範囲	1.1-12
1.7.3 実施予定期間	1.1-12
1.7.4 施設計画	1.1-15
1.7.5 受入計画	1.1-27
1.7.6 環境教育・活動拠点計画	1.1-29
1.7.7 工事計画の概要	1.1-30
1.7.8 環境配慮事項の内容	1.1-32
第2章 対象事業実施区域及びその周囲の概況（地域の概況）	1.2-1
2.1 地域の概況	1.2-1
2.2 自然的状況	1.2-3
2.2.1 気象の状況	1.2-3
2.2.2 水象の状況	1.2-6
2.2.3 地象の状況	1.2-10
2.2.4 動植物及び生態系の状況	1.2-24
2.2.5 自然環境の総合的な状況	1.2-51
2.2.6 景観・文化財の状況	1.2-52
2.2.7 触れ合い活動の場の状況	1.2-58
2.2.8 大気質・水質等の状況	1.2-61

2.3 社会的状況	1.2-85
2.3.1 人口及び産業の状況	1.2-85
2.3.2 交通の状況	1.2-91
2.3.3 土地利用の状況	1.2-94
2.3.4 環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況	1.2-101
2.3.5 水域の利用の状況	1.2-106
2.3.6 環境整備の状況	1.2-108
2.3.7 法令による指定及び規制等の状況	1.2-111
2.3.8 地域の環境に係る方針等の状況	1.2-151
第3章 環境影響評価項目並びに調査、予測及び評価の手法	1.3-1
3.1 環境影響評価の項目の選定	1.3-1
3.2 選定の理由	1.3-5
3.2.1 大気質	1.3-5
3.2.2 騒音	1.3-6
3.2.3 振動	1.3-7
3.2.4 低周波音	1.3-8
3.2.5 悪臭	1.3-9
3.2.6 水質	1.3-10
3.2.7 水象	1.3-11
3.2.8 土壌汚染	1.3-12
3.2.9 地盤沈下	1.3-13
3.2.10 地形・地質	1.3-14
3.2.11 植物	1.3-15
3.2.12 動物	1.3-16
3.2.13 生態系	1.3-17
3.2.14 景観	1.3-18
3.2.15 触れ合い活動の場	1.3-19
3.2.16 文化財	1.3-20
3.2.17 廃棄物等	1.3-20
3.2.18 温室効果ガス等	1.3-21
3.2.19 日照障害	1.3-22
3.2.20 電波障害	1.3-23
3.3 調査・予測・環境保全措置・評価の手法	1.3-24
3.3.1 調査	1.3-24
3.3.2 予測	1.3-24
3.3.3 環境保全措置	1.3-24
3.3.4 評価	1.3-24

第4章 調査・予測・環境保全措置・評価	1.4-1
4.1 大気質	1.4-1
4.1.1 調査	1.4-1
4.1.2 予測及び評価の結果	1.4-30
4.2 騒音	1.4-100
4.2.1 調査	1.4-100
4.2.2 予測及び評価の結果	1.4-109
4.3 振動	1.4-147
4.3.1 調査	1.4-147
4.3.2 予測及び評価の結果	1.4-150
4.4 低周波音	1.4-184
4.4.1 調査	1.4-184
4.4.2 予測及び評価の結果	1.4-190
4.5 悪臭	1.4-196
4.5.1 調査	1.4-196
4.5.2 予測及び評価の結果	1.4-200
4.6 水質	1.4-215
4.6.1 調査	1.4-215
4.6.2 予測及び評価の結果	1.4-221
4.7 水象	1.4-228
4.7.1 調査	1.4-228
4.7.2 予測及び評価の結果	1.4-234
4.8 土壌汚染	1.4-248
4.8.1 調査	1.4-248
4.8.2 予測及び評価の結果	1.4-251
4.9 地盤沈下	1.4-261
4.9.1 調査	1.4-261
4.9.2 予測及び評価の結果	1.4-263
4.10 地形・地質	1.4-276
4.10.1 調査	1.4-276
4.10.2 予測及び評価の結果	1.4-285
4.11 植物	1.4-290
4.11.1 調査	1.4-290
4.11.2 予測及び評価の結果	1.4-307
4.12 動物	1.4-321
4.12.1 調査	1.4-321
4.12.2 予測及び評価の結果	1.4-354
4.13 生態系	1.4-399
4.13.1 調査	1.4-399
4.13.2 予測及び評価の結果	1.4-410

4.14 景観	1.4-421
4.14.1 調査	1.4-421
4.14.2 予測及び評価の結果	1.4-430
4.15 触れ合い活動の場	1.4-440
4.15.1 調査	1.4-440
4.15.2 予測及び評価の結果	1.4-449
4.16 廃棄物等	1.4-461
4.16.1 予測及び評価の結果	1.4-461
4.17 温室効果ガス等	1.4-470
4.17.1 予測及び評価の結果	1.4-470
4.18 日照阻害	1.4-480
4.18.1 調査	1.4-480
4.18.2 予測及び評価の結果	1.4-481
4.19 電波障害	1.4-490
4.19.1 調査	1.4-490
4.19.2 予測及び評価の結果	1.4-494

第5章 総合評価	1.5-1
----------	-------

第6章 事後調査計画	1.6-1
6.1 事後調査項目の選定	1.6-1
6.2 事後調査計画	1.6-12
6.3 事後調査結果の報告等	1.6-29

## 第2編 方法書作成までの経緯

第1章 配慮書手続の概要	2.1
第2章 配慮書に対する意見と事業者の見解	2.2
第3章 配慮書における複数案の概要と予測・評価の結果	2.24

## 第3編 準備書作成までの経緯

第1章 方法書手続の概要	3.1
第2章 方法書に対する意見と事業者の見解	3.1